



中村俊定文庫
文庫 18
174
1



青海堂和

序



見島氏胤矩一川のそは
 負九らわのり時と解
 格のはる存歌くろそひ
 とありのりし金今此能
 格去極のまらりあり所
 日る後くろくきりあり
 之のるハ清傘くありて
 ひ世のるありありこ
 とく清傘かありは
 せいのりしつとありは
 かまのりしつとありは
 へせのりしつとありは

見島氏胤矩

色うみと事ハ彩式今葉
紙のしりとせとれのみ
あし十字紙は昨の形
疑原抄の独竹二百種
けをりしとれをちぬひ
つとて一帖とハある
平紙はしりしりしり
能活の五句三句と
面とくしとてしりしり
連続の面と強とく
能活の七句とてしり
しり能活乃曲也とて
しりしりしりしりしり

あし十字紙一帖とハ六月松

能活乃七句とてしりしり
能活の五句とてしりしり
これ同字等乃み句とて
三句と定とてしりしり
西端のの七句とてしり
句とてしりしりしり
しりしりしりしりしり
西端のの七句とてしり
しりしりしりしりしり
のし唯と一帖の序めし
しりしりしりしりしり
右乃しりしりしりしり

加角く賜りぬ
享保二乃や

浪記

椎少く才磨也

誹諧通俗志

○凡例

字數を矯へ變革を宗として穀原抄に
附て此之新式次新式今案を以て入振
於字新式を以て出枝葉此案を以て
同答之矣。尚海の俗も通せん。考ふ
宗通流の相芳を訪て隨之
ホトハ等々各々おせ下してホの字を
置てそのおを處分又一事ホホの字を
設てそのおを足するも之は五月ハ
そ一件小附て可考之

付字トハ 名不名字ホの付まふ亦て
字の神と通まり一事ハ摩公極電ハ極
二の内をれし名不の時ハ二の外をて面を
極の名をうハ三白をへ一極田も存るれ

三句をく 鬼小 鬼井のあハ面をうなも
鬼井の六席とくハ三句をくもあ伏
るく 終りく面をへー 字小 體をく又
句小 體をあり連款のはあり只一極小
えええて 傷すへく

一二三四八よ 字の體をふよりての
教く 去 體の時ハ二句 三句 五句 七句と
句の字と並て 分て 句の字のまきハ
字教のくく 知へー

式トハ 式小 去よりく 二の 八の 四の
折 去ハ 八の 八の 四の 面をく 五句
去の 八五句 去より 去の 格式 小 但
短 去より 他 推之

字 去トハ 三句 去く 折 面とく 全 眞
ふりて 二句 去く 五句 去 二句 去の 八

裁短 小 裁も 推之 一 式 三 去

裁短 トハ 折 裁と 短 小 裁之 裁短 小 裁ハ
付てハ 不 若之 二句 去の 八 付 句 短之
古 公 小 混 乱 して 出 たり け 交 際 して
付と 付 ぬ との 遠 近 ひと 分 並 たり

統て 連 款 小 三句 去の 八 體 湯 ありハ
二句 去之 後 三句 去 小 付と 付 ぬ との
遠 近 友 小 體 湯の 二句 去 小 出 たり 終 たり

又 云 是 款の 二句 去と 體 湯 あり 裁 短 あり
つ 小 八 湯之 二句 去の 八 連 體 共 二句 去
就 景 陰 入 ね 入 ね 二句 去 小 體 湯

階 あり あり あり あり あり あり あり あり
而 トハ 面 去より あり あり あり あり あり
七句 去の 八 付 之 五 八 八 八 の 八 あり

折 トハ 折 去より あり あり あり あり あり

致之 二三四の教の如き如き

折を陸トハ 折れと三の折又二の折と
名砂の折トハ 折れと二の折と

極也トハ 木の折ハ木の折ハ三句を
草の折ハ二句を之草の折ハ草の折ハ
三句を之木の折ハ二句を之極トハ
木草共二句を之

非尺トハ 釋教小僧にぬき非の折
爰の字と省トハ 八ん遠さをトハ 非
非律 非人 木の折有トハ 又
尺の字をとりて 釈小用いれ从之

余真トハ 百韻法トハ 同懐紙又句を
次と云之 極句法のトトハ

○ハ中トハ イロハの字と入トハ 又
凡合て字の體を之とある處トハ 又ハの字と

和名付と片トハ 付と出トハ 又ハの字と
片トハ ハ通倍の考之極古トハ

訓小四五也ハ音おも四五百千の字の
おもハ訓音くトハ 又ハもハ

一文の考トハ 訓音くトハ 又ハ七句を音の
教と知トハ 又ハ訓音くトハ 又ハ

訓音共小教の内のおも二文もトハ 又ハ
字との考トハ 訓音の考トハ 又ハ

教の内のおもハ言門トハ 處分也
喜トハ 喜字トハ 喜字トハ 喜字トハ

字音の対照トハ 又ハ令置之也
時この景とおもトハ 又ハ景の上又景の折トハ

一句合おもるれハ季と持トハ 極也
水也トハ 又ハ水也トハ 又ハ水也トハ

勝トハ 又ハ生れおもる水也トハ
通記

揚馬 魚場

依穢 射白

周象

ひまる あり あり 命ホニ百
るまニなるニふニ不極 付字ニ句

けり あり 共ニ非述 生死ハ述懐ニ
○生贄 神祇ニ 生死ニ越極

放生 神祇ニ 八月ニ 水カニ 生死ニ
越極 放生川ハ名不ニ 執ニ 非生

命ニ 二 述懐ニ 執ニ 生死ニ 二
命ニ 玉のそり去 存命ニ 二句

命ハ人畜共ニ 執ニ 畜の命ニ 玉のそり
○ 意の命ハ 非述といハとも人ニ の内ニ

いあり 一ニ 若ニ 面ニ あり 二句
古代 古今 本ハいあり 一ニ 折去

古あり 古治 亦あり 二句
イフキノミヤ 竹の定共云 伊勢の名不ニ
イフキハ 神祇と云ニ 越極川出ル共ニ

神祇ニ いせとかもと 訓と音と
勢り 一ニ あり 一ニ あり 二句

竹の文ホハ 又余真ニ 必ずあり
○ 神王ハ いせかもの 遷移ニ 非 石

神王の馬河 内ノ七言介の七云
一ニ 延長式ニ 亦あり 略之

伊勢の神 内外の文 系之 本ニ 折
いせあり 一ニ あり 一ニ あり 二句

祈 神い のり あり 一ニ あり 一ニ あり
但 流泉と 電流と 一ニ あり 一ニ あり

山伏の祈 日月星ホ 非意又 句ニ あり
岩身 神祇ニ 一ニ あり 一ニ あり 二句

天磐 椽身と 同ニ あり 一ニ あり
岩 二ニ 非山 岩身 岩垣 岩橋 岩

岩身ホ 折去 一ニ あり 一ニ あり 二句

石 白剛砂ホニ七句 和名以波
根の入るるを岩と云はるるハ石之

岩橋 非山首城の岩橋山於之非水
岩橋 石而ニ越垣屋ニ三句 岩橋非石

岩木極わく 巖和石以八保

綴帯

田 田ニ岩ニ付字三句
石清水 石而ニ水也ニ神祇ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

御

石碑

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

石 二名を廿ニニニ岩於 音ハ石ニ

家と切る尺差之居不_二裁短_一 家_二面_一
家と切るとすれハ_二居不_一之_二家_一ヲ

家_二法_一と居不_二裁短_一 家_二鳩_一非_二居_一共_二家_一面

○_二家_一の子_二居不_一裁短_二子_一三_二夕_一家_二面_一

居_二ハ_一不_二い_一布_二り_一一_二人_一之_二居不_一之_二折_一

田畑の居_二ハ_一居不_二裁短_一 和名_二伊保_一

○_二人_一号_二ハ_一人_二ハ_一い_二ハ_一折_二去_一 与_二号_一

陸号_二ホ_一あ_二し_一折_二去_一 (テ) 付_二字_一三_二夕_一

板_二四_一之_二板_一戸_二板_一目_二ホ_一四_二の_一内_二之_一

不_二已_一知_二ハ_一而_二板_一屋_二板_一底_二ハ_一不_二居_一而_二之_一

板_二乃_一板_二差_一ハ_二居不_一裁短_二付_二字_一三_二夕_一

軍_二只_一一_二屯_一軍_二之_一之_二屯_一軍_二ハ_一正_二花_一之_二

合_二我_一折_二軍_一法_二ホ_一折_二去_一

市_二只_一二_二居不_一之_二折_一去_二付_二字_一三_二夕_一

市場_二者_一の_二板_一非_二居_一 市_二世_一非_二居_一

一文_二字_一ハ_二又_一訓_二ハ_一カ_二訓_一音_二ウ_一へ_二七_一夕

○_二一_一門_二一_一族_二ハ_一分_二皆_一非_二人_一

入_二字_一去_二訓_一音_二ウ_一り_二り_一て_二ハ_一夕

○_二入_一日_二一_一夕_二日_一之_二夕_一時_二分_一三_二夕_一

○_二折_一時_二分_一ハ_二不_一短_二○_二入_一月_二一_一夜_二分_一之_二

伊_二リ_一ア_二ヒ_一 吹_二流_一 夕_二時_一分_二之_一 折_二時_一分_二三_二夕_一

入_二ハ_一折_二去_一之_二吹_一之_二皆_一夕_二時_一分_二三_二夕_一

お_二字_一去_二訓_一音_二ウ_一り_二り_一て_二二_一夕_二去_一

○_二お_一日_二一_一折_二時_一分_二三_二夕_一 夕_二時_一分_二不_二短_一

○_二お_一月_二一_一之_二月_一ハ_二お_一て_二又_一之_二之_一

電_二雑_一之_二非_一天_二夜_一 雷_二之_一而_二去_一

光_二の_一字_二七_一夕_二去_一 俗_二之_一不_二短_一

俗_二妻_一 秋_二之_一折_二去_一之_二電_一折_二雷_一不_二短_一

俗_二妻_一 二_二夕_一去_二非_二天_一之_二極_一

俗_二一_一秋_二之_一 俗_二系_一 俗_二延_一 延_二俗_一

いふ一衣^イ子^コ打^ヒ去^ク 付字三句
いふ^イじ^ジ一^一乃^ノ非^ヒ夜^ヤ看^ン 誤^ミ多^タ一
いふ^イだ^ダの^ノ重^シ 非^ヒ夜^ヤ 風^フ骨^ボ之^シ

穠^ノ原^ノ也^{ナリ} 秋^{アキ}之^ノ誤^ミ多^タ一 池^チ借^カ子^コハ
是^{コト}未^ダ知^ラず^シも^モ五^ノ一

芋^{イモ}一^一芋^{イモ}虫^{ムシ}一^一芋^{イモ}茎^{カサ}一^一以^テ分^ク秋^ノ之^シ
薯^{イモ}芋^モ一^一秋^ノ之^ノ誤^ミ多^タ一

徳^{トク} 秋^ノ之^ノ誤^ミ多^タ一 水^{ミヅ}忍^ニ火^ヒ骨^ボ之^シ
海^{ウミ}士^シを^シ不^レ付^フ 身^ミハ^ハ不^レ短^ク

い^イふ^フ 難^ガ之^シ 繩^ヒ雪^{ユキ} 繩^ヒ引^キ 裂^サ結^キ
小^コい^イふ^フ 以^テ分^ク秋^ノ之^シ 和^ワ若^ニ以^テ和^ス之^シ

大^{オホ}一^一非^ヒ夜^ヤ 狗^{イヌ}子^コ一^一大^{オホ}若^ニ木^キ三^三之^シ
大^{オホ}邪^ヤも^モ折^レ成^ル一^一面^メ之^シ 付^ツ字^ジ面^{メン}之^シ
方^{カタ}角^{カク}也^{ナリ} 八^{ハチ}成^ルも^モ亥^{ケイ}も^モ一^一但^シ也^{ナリ}

飯^イ一^一飯^イ椀^{ワン}木^キ三^三 食^シ一^一折^レ去^ク
小^コ世^セ也^{ナリ} 面^{メン}之^シ 付^ツ字^ジ三^三句^ク 和^ワ若^ニ依^テ比^ス

系^{ケイ} 久^クて^テ四^シ之^シ 小^コ世^セ也^{ナリ} 面^{メン}之^シ 付^ツ字^ジ三^三句^ク
系^{ケイ}竹^{チク} 系^{ケイ}面^{メン}之^シ 竹^{チク}三^三句^ク之^シ 爰^{コト}後^ノ後^ノ折^レ之^シ
聖^{セイ}之^シ 俗^{ソク}木^キ面^{メン}之^シ 系^{ケイ}也^{ナリ} 系^{ケイ}不^レ短^ク

い^イふ^フ 一^一い^イふ^フ 世^セ一^一人^ニ依^テ之^シ 亥^{ケイ}之^シ 是^{コト}也^{ナリ} 折^レ之^シ
女^メ妻^{イメ} 妾^{メカ} 女^メ房^{ボウ} 亦^モ 面^{メン}之^シ ㊦ ㊧

妹^{イモ}并^{ナリ}も^モ二^ニの^ノ内^ノ之^シ 付^ツ字^ジ面^{メン}之^シ
息^{イキ} 一^一生^シ 於^ニ一^一折^レ之^シ 小^コ世^セ也^{ナリ} 一^一面^{メン}之^シ

い^イふ^フ 一^一二^ニ之^シ 身^ミ之^シ 七^{シチ}句^ク 綾^{リヨウ}之^シ 非^ヒ夜^ヤ 也^{ナリ}
い^イふ^フ 一^一只^シ一^一亥^{ケイ}一^一之^シ 陸^{リク}外^ノ 陸^{リク}也^{ナリ} 亥^{ケイ}之^シ

い^イふ^フ 一^一二^ニ之^シ 派^ハ三^{サン}句^ク 非^ヒ夜^ヤ 也^{ナリ} 白^{ハク}之^シ 一^一亥^{ケイ}之^シ 亥^{ケイ}之^シ

厭^{イハ} 只^シ二^ニ亥^{ケイ}一^一 迷^メ 懷^ク一^一 皆^ナ 折^レ之^シ
痛^{イタ} 心^{シン} 為^ル 恙^{シヤウ} 詞^ジ 亦^モ 一^一 折^レ之^シ 四^シ之^シ

いと^イま^マ 久^クて^テ三^{サン}之^シ 胸^{ムネ}の^ノ 怖^コ也^{ナリ} 亥^{ケイ}之^シ

隠者
妹并

三十一

いぬる 人ニ生於ニ一兵ニ行ニ故ニ有
いごのふニ たりよやすしふ共ニ有
いごく してニ之 兼裁ハ有
いカ 字まニ 云名付有ニ

てふ言 詞 彼ホニ有まニ(コ)
イウ 字まニ 何みぞいつまいつふ

いつくいつく 有んをいつホニ付有始
イウカ 子覺ニくいつくいつく 何の終ニ有

いつく 四ニ折ニ 一つニニ折ニ
いつちニ折ニ けり有ニ有ま

何 何いついつまいつく 有んをホの終ニ有
いつま 七有まニ けりいつくいつんホ

何 何の終 何を有んをいつ
いつくいつまいつく けり有ニ有

いつくいつんも又推く

いつホせん 上の又まニ一トニ不備
いつせん 算りニ一上ニハ不備

醫師 二名の内 白の中ニ今一
いつま 非極 一ト 三ニ

賣 二ニ折賣ハ有 ▲いぞニ
いさふニ 誘ニ有 ▲いぞニ

剛津 いたくひニ 年ニ有 ▲急ニ
いりけるきニ 不始 ▲未ニ

幼雅ニ 不始 ▲いぞニ
いびき 和分ニ ▲祝ニ

馬 二生終ニ又一 ▲夜ニ
イサメ 凍神ニ人ニ一 ▲至ニ

漏刻 馬 一 居有 たくどのニ折

炉 一冬之香炉風炉ホニ折

炉ひりきハ冬之炉ふさきハ冬之

炉後 寄後モ公君ホニ在ニ面

紫香 糸紫の内ニ一人の紫コニル

折去 ① 表後ホのこりるニ面

かこニ不短 音もかこの心ハ字を

獄牢 泥人ホハ皆又字を

論 一 論後ホハ又外之

公托の論後ホハ又外之

六 八之カ 六親 六尺ホ非人

録 公托ニ旨録一之 ▲録一年号ニ

波

春 季子も字も丑白玄舟字三百

去の倭非水 ③ 五月月

去風 二 去の風一之折去

去の月 二 去キ日一 永キ日一之

去キ日一 永キ日ハ折去の月ニハ面

そゆも 永キ日の句もハ折之又外ニ

日ハ去一 永一の月ニ折去て去

去の字 東京の由り之非神非人

非君 去之 東京とすれハ非去

去 言のたニ三句 何ニ不短 何ニ三句

去君の去四之 君去の去ニハ面之

去のえとりく 面去のえとりく 面之

去と去と竹とかりりヤハ三句

松竹の落葉ハ難之こきハ去の去夏

去 松相楸ホの君去の去ハ秋之

去 去ちる一 去ととるりも秋之

去 去ととるり去のえとるりハ冬之

去 去 去 出 一 去 去 去 秋之

系す神 執之 極也 非神

正名の系す神すは皆式也

花 字ハ字玄 正花ハ四ノ

一折ニ一本花正花定てしるる

音ニ流りて正花四本の内

むの付白ニ月一及冬の季を不付

かすに折を極へ一白はの上委

むニ極セ白々 極ニむらうて不付

むニ極付の時ハ白とらるるニむ

○花ニ吉神を不付 若葉ニむハ不苦

月ニ蟻捨 萩ニ天保中未准之

むニ系と終ふ白ハ折極へ一多を終ひ

若水と終ふ白も又准之月むハ一

あまの白ハ是也よ知といふハわら

むの香ニ神の香人の香ホれと

花の白ニ人の香ホレセウ玄(カ)ニ

○むの白 若山とらるる峯嶽も非流

むの委ニ 柳楊木の名むの委ハ面

系の落ハ不付 月の落ハ不極

○むの委ハ非風 むの雪降ホ

非風 むの委ハハ風体ニ非降

△むの花の終むひの花の終 終極

織物の花皆むむとま 極物ニ

裁始てたとい終の正花有り

神降ニハ花の白貴殿のくわ小

根を拵てて極物ニ裁と極

△正花本極物也ニ成分

○むの終日信非水。花袋水

○花の雪月なき非降ホハ風体

花

通上

○花の雲 非掃 又夕より 昏
 ○花時ハやうひの花ハ時又准之
 ○む血む道尺委之。花鏡神鏡之
 ○む舞 せむの時ハ尺委ニあつた
 ○むの 三おき一ハむのふふ一ハ
 僧のちり或一ハ條之條ハやうひ之
 ○花をゆつたニおき一ハ尺委之
 一ハ藝能と不め利之不め利やうひ之
 ○花を非右 字後の花をハ秋草ホて
 非正花 名よの花を難之又非正花
 ○花書花の友 月あや ね 人倫之
 花を友花をね ありもるハ非人
 ○むの君むの隣 君あ之 心を君
 むを隣ハ非右 他在之可知
 ○花舞 花ふき 心を入 せむ
 花の案 心島は秋草 一本正花之
 ○むのま 年のむハ案且之正花之
 むのま かくひまう 本植物ハ
 ○あつた花 春葉の花ハま之 又
 月 夢 尸 志と結ひてもま之
 ○花を落をま之 花を落葉と後
 て 結ハ難之 結正花之本植物之

△褒美の正花の分ま之 二句の植物之

○むの姿 むの良むの縁け分ま之
 む聲 む嫁 志之人 歸之
 ○花衣 むの袖 むの袂 け分ま之
 むの袖 せまき 一ハまき 一ハむか
 むまう 不む髪 後のむ織物 の色
 け 乾大分ま之 正花ま之 植物 飛也
 △他の季 正花の分 本植物の分

。む括竹也 若葉のむ 麦む
 花ニ郭公花ハ有 水室のむ 芳夏ニ
 吟リ花ニ歳む冬ニは分本植物ニ
 花火花の踊 秋ニ秋分ニ係むハ
 冬ニは三三ハ植物ニ註と婚つ
 他の季ニ正花とあふり准之

花表

。報の正花の分ニ句の植物ニ
 。むろを非生 灯のむ 秋分ニ
 花籠 花洛ハ音るく正花ニ
 花めり 花ふらぎ 休むむむ
 右の分ニ句の正花雜之
 。花紅葉 四時のもハ報之本植物ニ
 △ホセ物の分 非正花 非植
 雪のむ 信のむ 糞花 火花
 水のお湯 葉の湯 花の湯

花丁子ホ之六のむ 春のむも雪ニ
 むすり衣ハ可依る 大概草むニ
 右之方一隅と采りるのこ

花時 花壇也のむ 秋草ニ非正花
 眠さるむハ海棠 むの兄ハ柳
 四ののむハわらわ むの才ハ葉
 花の宰相ハ芍薬 むの玉ハ牡丹
 末摘むハ紅む 是又大概と記ス
 花山 名取ニ非正非植 非正花
 句ニリ非名時ハ正花ニ正植物ニ

むろミ 麦ニ水カニ 麦花ニ
 花のワレシ 尺麦ニ 非正花 非植
 本名 櫻帽子ニ 春草の海色ニ
 む田の草 月ハ非正花 皆報之
 作 一秋ニ夏も秋ニ 花山 花表

通上

皆名不之類之形うてゑへ

林 うて三之植也越垣 付字三句

萩 一其名二萩の萩の産も秋之

植物之非居 萩 文城不付其名ハ
シカクナクサ

鹿鳴草 庭見草古枝草 付字三句
フルエグサ

芭蕉 一麦若草一秋之也其麦之

麻布も二の内之和名幾勢乎

苎 麦之水カ之 若も其も麦之

苎の葉花ハ秋之苎の飯秋之

其根葉之。花ハ葉藕ハ根苎ハむ之
ハチス

苎花 花葉 其葉若草

ゆで藕も根ハむ 付字三句

苎と葉ハ尺麦之類之非植非水

非蒸 又白ゆり 葉若草

漢 二若和ニ水カ之も也也ハむ
漢底 若和ニ越垣 付字三句

漢萩 秋之水カ之 芦ニ句

原 字之 白ゆり 苎ニ句

畑 一山萩之 畑打其ニ共ニ非植

畑焼其ニ植也ニ越垣 付字三句

苎 とも四之を四之をハハ之ハハ之

はかうりれハ平ニ七句也 付字三句

大山ニ山のん形之をハハ之

坊 非居ニ人ニ尺ニ 又白ゆり

ちの若坊尺麦之 坊尺麦之人傷之

有るの坊若和之は其若り之ニ之

橋 只二若和ニ二之様ニ付字三句
カクサ

内階ハハシハハシの形もハハシも白也

天のは橋 葉のはハハシも也

橋若 若和之 水カ之 非非人

通上

搖ニ折ニ唯ニ折ニ 折ニるニハニ非ニ張

柱一 名と付テ一ニ非石非世物面之

肌一 麤一 肌若肌帯ホ一之

刀材筋赤肉内ニ一之折 和名波太倍

。まこの帯赤之非衣夜毎ハ折之

腰一 腹を絞高ホ一 生熟ニ一之

。せ物面之音面之 兄才非人

鼻一 たこ便一 鼻狭なる毛ホ一

生熟ニ一之折之かぐと白いと不付

歯一 牙一 生熟ニ一之 小せ物面之

扶弱水ハ二句之扶弱水ハ面之

孕一 穂一 九色物のまく之又

生熟の孕も二の内之 孕ハ赤く

卵一 ちこ子一 名の卵一 卵帯ホ一之

卵ハ面之 卵帯卵ホの付字三句

卵がくハ風体之 卵帯ハ非風

鳩一 杖狗ホ一 鳩峯鳩少も折

。鳩吹秋之風体之送之多一

堀一 麦之さたをる以神 堀既

ホも折くて之之 和名波閉

堀一 粟も麦之羸又之 付字面之

蛤一 雜之蛤少ハま之蛤を又之

海水 非山水一 ちと境とハ山龍城之

知二句之。ませいのる赤之尺麦之

始四之音四一 川音ウりて面之

まろうのホ七句之まめニ百

初四之音四一 音四之音四一 音四之音四一

まめニ百之 まめとくハ三句之

卵一 名の卵一 付字三句

梅 一名の梅一 尺波の梅も二の内之
第 一 禁是 一之 苦多ハ夏之由之

第 和名波々本 禁是ハ本保之

計 ぬひ計一 大て減一 片り物一 一之

計 一 計一 計一 計一 計一 計一 計一 計一

梅 一 促織 秋之虫之由之

族 一 族也 一 法の悔一 等れ之

族 本又まへ一 榜不短

第 一 君の第 一之 一 角一 二句

判 只一 判 取ま判ホ 又一之 判

批 判 評判 差を判 するホ 一之 由之

灰 一 名の灰 一 火体之 灰計 一 由之

袴 一 衣教之 小世也 一之 判之

袴 一 法 一 頭 一之 判之

袴のくまハ法之 袴也ハ頭之

○ 袴叩 尺波之 冬之 袴之 非人

友 道 人 傷之 大工ハ 非人

情 士 人 傷之 伯未 けくち 非人

祝 子 林 祇之 人 傷之 子 二句

松 呂 二 意 二之 判之 一之 一

こちあふららふおくらおあこ

謀 計 一 面 斗 一 意 一之 二句

こり不月 量ハ 振身之 計ハ 大之 一之

こりり 七句 五句 一之 許の事之

計 斗 謀 量 の 事 一 句 一 句

○ 所 余 云 謀 斗 本 二 句 五 句 一 句 七

月 一 始 やう 一 之 一 是 ハ 一 句 一 句 一 句

一 足 誤 り て 一 始 を 括 ら れ 一 句 一 句 一 句

一 陳 氏 云 評 判 一 一 上 云 一 一 句 一 句 一 句

一 知 一 一 句 一 句 一 句 一 句 一 句 一 句 一 句

早 字をく んやとりの詞に不始
 んやとりの二意に 世に元付句
 晴 字をく 降地の晴にれま
 てや との詞に 万をよみんや不始
 をや との詞に 二句をりりしむ
 を 陽の万をよみんや不始

ハのー 七句をく 留りにしむ
 極 秋にぬきまをく ▲乞ふて八く
 吐 一生れ一符に ▲列して四く
 果 字をく 終不始 ▲運して四く
 歌 八く放し方 ▲放して四く
 遠 二くを二句 ▲利して二く
 拂 四く被不始 ▲披して二く

場くして四く ②

張 字をく

▲お八く
 ▲柔二く

尔

綿 一非衣 忌としてれ八衣終く

色 ぬ糸お不付綿本綿もあに

綿 本意く 野山の綿秋く

白 一ふりし一本一季にけり

香 業真 眞と極地終七句

おやや 一極地に 自にけり

庭 二君不のる一皇君一之非君

お裁 坪の内妙修 脚お至に

場 如ん 二句 和君迹彼

庭まりハ庭く 鞠のおんハ場のみく

庭の葉山 本君不之非山

庭のさしハ君不之誠庭を介之

湖海 糸 勢 其 女 澤 荏弱 暮露

燎 ^{ニハニ} 之ノ非^ニ祇^ニ之^ニ非^ニ居^ニ處^ニ也
際 ^{ニハタツ} 居^ニ不^ニ越^ニ始^ニ非^ニ水^ニ在^ニ而^ニ建^ニ石^ニ

一 況^ニ危^ニ海^ニり^ニ水^ニと^ニ云^ニ又^ニ俄^ニ海^ニと^ニ云^ニ
場 ^{ニハ} 二 音^ニニ^ニむ^ニ四^ニと^ニり^ニて^ニハ^ニ東^ニ面^ニ

市^ニ野^ニは^ニ鞠^ニあ^ニの^ニふ^ニん^ニ之^ニ皆^ニ非^ニ居^ニ
は^ニの^ニふ^ニん^ニハ^ニ流^ニ義^ニゆ^ニ之^ニの^ニ處^ニあ^ニり^ニん

。と^ニり^ニと^ニり^ニを^ニつ^ニい^ニの^ニ場^ニ作^ニ居^ニ不^ニ也^ニ
西 ^{ニハ} 二 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ 付^ニ字^ニ三^ニ句^ニ

註 非^ニ天^ニ非^ニ生^ニ非^ニ併^ニ初^ニ虹^ニ也^ニ
湖 ^{ニハ} 名^ニ也^ニ月^ニ也^ニ鳩^ニ不^ニ始^ニ

鳩 ^{ニハ} 二 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ 和^ニ若^ニ尔^ニ保^ニ
香 ^{ニハ} 一 雜^ニ之^ニ水^ニ也^ニ 菓^ニ也^ニ非^ニ之^ニ

鶏 ^{ニハ} 一 名^ニニ^ニ異^ニ名^ニニ^ニ合^ニホ^ニの^ニ内^ニニ^ニ折^ニ
八^ニ等^ニの^ニ名^ニ ^{ニハ} 二 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

和^ニ名^ニ 初^ニ名^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
矮^ニ鶏^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鴨^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

鶏^ニ卵^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鶏^ニ飯^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

鶏^ニ卵^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鶏^ニ飯^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

鶏^ニ卵^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鶏^ニ飯^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

鶏^ニ卵^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鶏^ニ飯^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

鶏^ニ卵^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鶏^ニ飯^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

鶏^ニ卵^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鶏^ニ飯^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

鶏^ニ卵^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ
鶏^ニ飯^ニ ^{ニハ} 一 音^ニニ^ニ折^ニ也^ニ

多野
星井
付子
星野

あつそくしんもあふくまの

火串 ホウシ 爰之 ホウシ 燈 トモ 如 トモ 庵 トモ 如

くく火七白照村 トモ 村之 トモ 生 トモ 熟 トモ 不 トモ 短

星一 ホウシ 名 ホウシ の ホウシ 星 ホウシ 一 ホウシ 天 ホウシ 象 ホウシ 之 ホウシ 如 ホウシ 之

星 ホウシ 仙 ホウシ 星 ホウシ 佩 ホウシ 之 ホウシ 折 ホウシ 之 ホウシ 又 ホウシ 之

長 ホウシ 庚 ホウシ 七 ホウシ 夕 ホウシ 亦 ホウシ 如 ホウシ 之 ホウシ 亦 ホウシ 如 ホウシ 之

星 ホウシ 之 ホウシ 唱 ホウシ 星 ホウシ 仙 ホウシ 音 ホウシ 之 ホウシ 星 ホウシ 佩 ホウシ 之

星 ホウシ の ホウシ 林 ホウシ 非 ホウシ 極 ホウシ の ホウシ 星 ホウシ の ホウシ 位 ホウシ 非 ホウシ 夜 ホウシ 天

星 ホウシ 月 ホウシ 夜 ホウシ 星 ホウシ 之 ホウシ 而 ホウシ の ホウシ 月 ホウシ を ホウシ 不 ホウシ 折

いつ ホウシ の ホウシ 比 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 能 ホウシ 借 ホウシ 之 ホウシ 報 ホウシ 之

名 ホウシ 取 ホウシ の ホウシ 時 ホウシ 非 ホウシ 夜 ホウシ 天 ホウシ 付 ホウシ 字 ホウシ 如 ホウシ 之

佛 ホウシ 一 ホウシ 不 ホウシ 之 ホウシ 性 ホウシ 亦 ホウシ 如 ホウシ 之 ホウシ 又 ホウシ 音 ホウシ 之

久 ホウシ 之 ホウシ 二 ホウシ 之 ホウシ 音 ホウシ 亦 ホウシ 之 ホウシ 如 ホウシ 来 ホウシ 亦 ホウシ 如 ホウシ 之

法 ホウシ 下 ホウシ 法 ホウシ 眼 ホウシ 法 ホウシ 持 ホウシ 佛 ホウシ 官 ホウシ 之 ホウシ 之 ホウシ 一

の ホウシ 持 ホウシ 神 ホウシ 法 ホウシ 師 ホウシ 又 ホウシ 爰 ホウシ 之 ホウシ 非 ホウシ 人

布 ホウシ 袋 ホウシ 又 ホウシ 爰 ホウシ 之 ホウシ 非 ホウシ 人 ホウシ 亦 ホウシ 如 ホウシ 之 ホウシ 不 ホウシ 短

多 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 多 ホウシ 一 ホウシ 秋 ホウシ 之 ホウシ 尺 ホウシ 爰 ホウシ 之 ホウシ 九 ホウシ 五 ホウシ 一

急 ホウシ 筋 ホウシ 之 ホウシ 同 ホウシ 字 ホウシ 亦 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 句 ホウシ 作 ホウシ 之 ホウシ 亦

分 ホウシ 一 ホウシ 一 ホウシ 音 ホウシ 又 ホウシ 音 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 句 ホウシ 之 ホウシ 一

洞 ホウシ 二 ホウシ 名 ホウシ 亦 ホウシ 一 ホウシ 山 ホウシ 於 ホウシ 之 ホウシ 度 ホウシ の ホウシ 洞 ホウシ 又 ホウシ 之

其 ホウシ の ホウシ 洞 ホウシ 孫 ホウシ の ホウシ 洞 ホウシ 其 ホウシ 仙 ホウシ 洞 ホウシ の ホウシ 洞 ホウシ 之

色 ホウシ 四 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一

堀 ホウシ 二 ホウシ 名 ホウシ 亦 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一

久 ホウシ 之 ホウシ 二 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一

帆 ホウシ 一 ホウシ 帆 ホウシ 柱 ホウシ 亦 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一

骨 ホウシ 一 ホウシ 生 ホウシ 熟 ホウシ 一 ホウシ 急 ホウシ 筋 ホウシ 一 ホウシ 氣 ホウシ 骨 ホウシ 亦 ホウシ 一 ホウシ 之

埃 ホウシ 一 ホウシ 箕 ホウシ 用 ホウシ の ホウシ 亦 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一

久 ホウシ 之 ホウシ 二 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一

亦 ホウシ の ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 二 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一 ホウシ 之 ホウシ 一

ホウシ
ホウシ
ホウシ

不のめをそへて一くは折をへー

櫛 ホク 冬之櫛 ホク 冬之櫛 ホク 冬之櫛

帽子 ホネ 冬之櫛 ホネ 冬之櫛 ホネ 冬之櫛

本 ホネ 冬之櫛 ホネ 冬之櫛 ホネ 冬之櫛

吼 ホネ 一 ホネ 一 ホネ 一 ホネ 一

干 ホネ 二 ホネ 二 ホネ 二 ホネ 二

不 ホネ 二 ホネ 二 ホネ 二 ホネ 二

倍

冬 ホネ 八 ホネ 八 ホネ 八 ホネ 八

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

止

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

冬 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字 ホネ 字

自 敷 音 食 好

撥 費 馬 皮

トヨノアカリ 冬之非夜 明の字ニ三句

大嘗令の时悠紀の瓦屋 主基ハ已

其の由得山後又常の華もけ時之

友 一 波 友ニ 非人 友作 友阿ホニ

居市之 陽カ 陽カニ 一之 け 友 友 友

○ 友 中 友 友ホニ 居市の 友ハ 折 友の 友ハ

面 友 友 折 友 友 友ハ 非 友 友 友

ホニ 面 友 友の 友ニ 三句 友 友 友ハ 不 友

○ 泉 友 友 友 友 友ニ 友 友 友 友 友 友 友

○ トノモリ 官 友 友 友 友 友ニ 面

宿 友 友 友ニ 非 友 非 人 友 友 友 友 友

友 友の 友ニ 三句 友の 友ハ 人 友 友 非 友

夫 友 夫 友 友 友ハ 共ニ 友 友

友 三人 友 友 友 友 友ニ 二ニ 友 友

友 八ニ 非 友 友 友ニ 三句 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 一 友 友 友 友ニ 友 友 友 友 友 友 友

友 八ニ 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友 友

髪落の床非夜 居而^ニ越^レ燈

床^ニ坐^リ床柱ハ^ハ出^テ院^ノ床^一の内^ニ

本^ノ居^不レ^レ非^レ夜^ニ其^ノ床^ハ各^々少^シ

床^ノ内^ニ燈^ヲ點^テ新^ク床^ヲお^キ床^ノ別^レ

床^ハ入^ルホ^ハ意^ノ床^一の内^ニ品^ノ床^ヲお

燈^{トモシ} 只^一法^ノ燈^一約^ノ燈^一火^ニ面^ニ

和^カカ^レ之^ハ燒^レ火^ノ乳^ハ狐^火管^火ホ^ニ七^句

篝^カ炬^カ火^行燒^燭臺^挑燈^燒心^{トモシ}

短^{フツソク}繁^ク燭^ホ面^ハ分^分皆^和カ^ル

法^ノ燈^ハ傳^レ燒^レ非^レ夜^ニす^テ神^カ

仏^カの^燈常^燈十二^燈ホ^非夜

燒^ハ燭^燭も^合て^りて^非夜

照^{トモシ}射^ル 夏^ニ和^カル^レ 火^串ニ^おけ

麻^ニ燈^ニ面^ニ火^ニ七^句 非^レ生

虎^一音^ニ一^音一^音一^音付^字も^おけ

子^ハ白^ハ和^ハと^ハ一^ハ他^ハハ^余餘^ハニ^又切^ス

鳥^一只^ニ鳥^ノ鳥^一之^鳥合^熟面^{トモシ}

小^鳥村^鳥面^ニ鳥^ノ鳥^ハ三^句

う^き水^ノ鳥^ノ鳥^ハ色^鳥鳥^ハ後

ホ^ハ小^鳥之^鳥面^ニ鳥^ノ鳥^ハ法^鳥の

鳥^ノ鳥^ハ好^ク鳥^ノ鳥^ハ三^句

た^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ鳥^ノ鳥^ハ

位も折③又等水茎ハ二句⑦

但句よりて字はあらずまハ不始

又字は仕立くる時ハ多ニ三句

考一ニハ口一ニハハ多ニ一ニ

能知多ク一ニて一ニ夜七句云

能知多ク非水能知多ク能知

能知一ニ多ク能知のここ一能知

能知字多ク一ニ句を不始

同字多ク一ニ句

このめくこのめくハ多ク一ニ

人のときめくハ時あらず

共三句多ク共不始能知共の共

又てふたのとも多ク共も多ク

とも多ク共ニ句云又隔り多ク

△共ニ隔り多クともふたのとも不始

○隔り多クともふたのともハ付句始

ご隔り多クニ句云又隔り多ク

訪ハ一吊ひ一ニ▲反字多ク

こくハ一吊ひ一ニ▲止字多ク

困クハ一吊ひ一ニ▲通字多ク

とハ隔り一ニ▲外字多ク

佐非人▲取字多ク

日士非人▲取字多ク

伽非人▲こてニ句云

知

地四ニ猶致板肌能知地

天地の地ハ二ニ地肌木の地ニ三句

語字多ク一ニ三句③一方ハ多ク

あつぬ時ハ路と一及一ニ句云

通上 吃塞

千本

千引石

五筆 = 宗師の字を以て其の
玄之をすれども其款字を以て上
新式 = 元々其の字ハ三つとす
字をすれハ不可及抄法也

巷 ^{オニタ} 一 乃洛 = 二勺 姜末 = 又一
町 ^{オニタ} 一 教雅 = 一 名の町 = 二 抄也

まら = 面 木敷木のま = 一 不短

子 四 = 音 = 四 = 力 訓音よりて面

子 八 = 三 = 二勺 子種非種 子里非居

△子 子 水也 水也 子 子 子 子 子 子

子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

○子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

△子 子 子 子 子 子 子 子 子 子

たといちりても 左の宗師 可任之

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

茅 難く 茅系 あさぢりおも 難く

長老 人傳之僧の長老ハ職名之
長老 天友之非人 有りキニ不始
罌 一子ニ面ニ揚リ久際リ又ニ之
らひさき一ちひさき一之小ニ二勺
とニさニ不始 和名知比佐本
乳 一乳ヲ乳袋ホニ生乳ニ一之
小せおの乳ハ面云 乳母ニ面之
血 一生乳ニ之血の及ハル血脈ハ面
力 人ニ神氣ニ一葉ニ一草草ホニ之
中風 風ニ二勺 有りニ二勺ニ不始
性 一性氣ホニ一之ヲ 几世ホニ三百
費 只ニ二葉ニ二之ヲニ約束ニ二勺
道 字ニ之キニ不始 ▲物ニ只ニ一葉ニ一
陳 一而陳ニ一之 ▲遠ニハ之
宿 一ちかむ一之 ▲賃ニ二之

利

律のちへ秋之戒律 律儀ホ又之
於一之方一之ヲ云 文 発骨車
於鹿於腦天於川ホも皆ヲ云
於水水之ニ非律於律非水
利 名利 利是 利口 利益
利 利便ニ一之ハ一之ニ一之
里 一里万里ホ非者 ▲怪氣為之

沼

沼 二名ホニ二之 付字ニ云
布 二難之布羽織布既巾ホ其之
さうしー布其之布さうしー其難之
本平 才晒只布 さらー 本布
為らと 麻布 此ホ其之和名佐子美
縫 一ぬふ一之外ニ其のぬふ又之

ぬい 尊 布居 聖貴 空 叩首

薩 一ぬりおの内ニ 陸師一ノ
陸師もぬりやも皆非人

主 二くわーニ之共人海へ入て西
道 一ぬり人一ぬり立も又と

ぬり立もハぬり之共人海へ入て西
寝 四くおぬり七白起所ニ白

生れぬりぬりニ白子 ぬりて
帰 久て四くぬり神意

ぬりト云詞ニ白言ぬり同
ぬりぬりぬりしぬりんぬり

ぬん 七白言ぬりニハ
ぬりしぬりぬりぬり 共ニ白

ぬ 年ぬりくニ白くぬり
付白ぬり 不ぬり年ぬり

接 八く費ニ七白 ▲費人 四く
ぬりぬりぬり ▲税 四く

嶋

隔 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一
取 一 一 一 一 一 一 一 一 一

る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一
る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一

る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一
る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一

る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一
る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一

る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一
る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一

る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一
る 隔 一 隔 隔 一 隔 隔 一

納 御 御 納 放 大
女 未 堂 女 廣 殿
油

卷九 老の 結 面隠 助及 四 押領使 泰 賄 各読 待従 至茶時 譯 唯 大歌所 温泉 二宮 安

作世の虫到一連用ニ何き並之
新 子まき 祢 李 二ひきま

け万平ニ百まき 鳴 不鳴
信のまき びきま

祢 不鳴 風のまき 又まき
小 まき 二二百 さ 二 百句

小 舟 二 二 句 二 句 小田 二 句 二 句
小 忌 衣 祢 後 二 句 二 句 藍 神 同

小 中 二 名 不 二 二 句 二 句 興 非 山
小 極 二 句 二 句 山 終 二 句 二 句 非 山

畧 二 名 也 二 二 句 二 句 付 字 二 句
を 二 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句

を 二 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句
と 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句

女 一 と 二 句 二 句 女 房 下 女 市 女 市 女
い も よ あ び す 女 妻 女 市 女 市 女

姉 女 市 女 市 女 市 女 市 女 市 女
意 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句

女 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句
妻 女 市 女 房 下 女 市 女 市 女 市 女

け 万 平 二 句 二 句 姉 二 句 二 句 二 句 二 句
姫 八 老 女 の 祢 二 句 二 句 和 名 二 句 二 句

奥 二 句 二 句 二 句 二 句 老 二 句 二 句 二 句 二 句
お と 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句

今 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句
枕 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句

女 市 花 秋 二 句 二 句 三 字 共 二 句 二 句 不 鳴
又 音 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句

又 音 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句
又 音 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句 二 句

萩 萩之風体之化の季一 廣萩一之

萩の燒京下萩ハ甚之非凡 和若平本
萩ハ甚之 括ハ甚之之 萩ハ秋之

廣萩秋之水辺之非凡 若平本
尾花 秋之括ハ甚之 萩ハ秋之

尾花 松尾 赤尾 三句
袖尾ハ初穂之尾ニ下短

尾 生熟之てニ之ハ世ハ之付字三句
尾上 只一名也ニ之 上ニ句 尾ニ三句

嶽 峯 高根山ノ元 志山也
雄 二之 生熟ニ又之 せんり又之

男ニ双ハ虫之男ニ夫ニ面之男ノ下略之
丈夫男松雄鴨 牡犬也 双ニ之之折之

男ニオトコニとハ面 男松雄鴨ハ七句
雄 只一 雄ト下雄也ニ之 意ハ之の

雄ハ又之 今ノ玉ノ之ハ雄ニ面之
尾 雄 牡 雄 草 け五和名平

琴 冬之水邊之凍ニ雄ハ甚之
高 高 廉 厚 吟 萩ハ秋之

折 字去之 比時節也ニ句
本 系 孤 麻 赤の在子折ハ

一 宛クへて也 是ハ比時節不短

圈 一 盤 又 月 歎 之 句 之 用 之

折 折 之 折 折 ハ 又 盤 之 字 又 捲
押 之 之 字 又 世 折 折 出 事 之 折

治 必 家 一 電 一 月 之 一 火 一 之

和 若 平 佐 年 四 之 和 若 平 佐 年

桶 一 名の桶一之 和名平計

踊 一 秋之又生れ二狗豚ホ一之

菱 二之又産の二一之 和名平之因

游 ^{ヲユク} 一 二之

悟 ^{アタラシ} 四之可悟二之

及 二之及二之又一

と 一之又二之

終之て面之 ▲押 字之

和

和田原 和=田=不=原 原=三=白

と 一之又一之

我 字之 人信之 吾双ハ之

二ガ と一之又一之 隔リガニ不

我君 人信の外之王 皇ホ之

我 ^{ワケ} 水カ之 難ク 吾ハ秋之

吾妹子 人信之 吾之

王 唐の王於王ホ面之天子皇ホ之

郡 人信の上ホて四之折之 吾ホ之

上ホて四之折之 初ホて四之折之

人信 草木生於けり生之付字三有

吾堂 吾之武志 吾之武志 人信之

吾茶 吾之茶 吾之茶 吾之茶

吾靴 吾之靴 吾之靴 吾之靴

忘 字之 吾之 吾之 吾之

忘 吾之 吾之 吾之 吾之

別 只二忘二之 吾之 吾之

忘の別 吾之 吾之 吾之

飾ハ二白 け人の上之 別ハ之

大行 大業 大興

通上

吾子

菜茹

醜

破

瘧

黄精

話別

分 字まゝ 白より別 二句

波 字まゝ 水辺の波へ面を

後り川を流す後へ非旅

笑 一 山の笑繩の笑あめ 又

サ 一 笑あめ 一 極細の極細 一 極細

綿 一 極細 一 綿細子綿子 一

ふせ地 一 面をめん 二句 山を 不始

綿 綿より 古綿 一 綿 一 綿

肘綿 一 綿 一 綿子綿子 一 綿

かざりの綿 一 綿 一 綿 一 綿

むらさきの取と吹と新綿 一 綿 一 綿

早田 秋の極細の極細とすれ 一 綿

芝 一 非極 一 綿 一 綿 一 綿

新綿 一 綿 一 綿 一 綿 一 綿

綿 一 綿の峯 一 綿の非生 一 山

銚子 一 綿の尾 一 綿の山 一 綿

銚子 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

綿 一 綿の非生 一 綿の口 一 綿

仁

加

教 八之聲^カ、二句 付字三句

數字 一二百子付ても打越も不始

ニ文字の音ニ八之訓ニ八之音と訓

とつりて七句云。ニ文字分十

三ハ訓音の差ありくハ宛之

面云。百子方ハ音ニ四之訓ニ四之

訓と音とつりて面云皆付字ニ百

重^カ、八之ハニ句おもき不始

〇重字ニ宛之折こりてく折こり

との折く重字つりてハ付て不始

折越も不始。重字ハ後言ニ只

景 然景々景景景浦景景

景 付字ニ句 景景景景景景

景 付て字々々々 日月火人生景

木の如く景々 陽々々々 日照二

日の景一月景二月の景一々

陰 之て字々々 山岩 植物 景景

字 木の如くくく陰々 陰々々々

陰 岩根 岩根 根 根 二句 植物の

根ハ不始 又句より下下陰ニ句

波 二君亦ニニ之水力之付字ニ句

川 字々々川字の如非降 ①

川 字の如非降 ② 和名加波

重 重々々々々々 重々々々々々

重 重の袖衣 非衣 重の細海 非水

重 重の色 重々 重々 重々

重 重の洞 ① 重々々々 重々々々

重 重の音 不吉の音 重々 非降

餉

葛城神

方遠

乞兒

一風呂

柳花皮

かや川

原藤

韓衣

汗衫

屋敷會

上久

殯

長曼

連柳

研

売確

戒欄

利子

文割

紙手

潜女

河童

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

遊

鶏鳴

上達部

錦池

康大屋

光櫛

加減

庚申

齊脾

類云

○まの字 名あり難く非伝り

掠 カスム 二くまの 不始又句よりまの

風 カゼ 名あり 風炉風行あり二句

神分 嵐 風 車風 木のまき名 三句

風所 二句之 植物のまき名 二句

萩扇 二句之 帆不始 車風 三句

くへ風 あり 車風 あり 木まき

お嵐 あり 木秋之 風 あり

樂 カク 一 木 扇 木 木 二 猿 木 田 木

の 也 二 一 吟 物 の 田 木 八 木 二 三 句

云 カク 四く音 四く音 河よりて 句

香 カウ 一 香 炉 香 合 の 也 一 株 香 乳 香

の 也 二 一 香 の 名 二 一 香 あり 句

人 カホル 香 一 句 あり 一 木 二 一 草 二 一 折 之

人の くりり 二 句 白 臭 木 七 句

臭 カガ 只 一 句 玄 始 八 香 句 一

芳 カハシ 二 句 吟 物 木 二 句 吟 物 香 二 句

杜若 一 句 不 あり 句 一 麦 二 句 水 二 句

萱 カヤ 秋 二 句 菊 七 句 芽 香 七 句 萱 あり 句

萱 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句

刈 萱 八 句 あり 句 あり 句 あり 句

所 カガ 二 句 一 名 の 名 一 一 句 一 句 あり 句

牧 カガ 意 八 句 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句

蒲 一 句 水 あり 句 穂 あり 句 付 あり 句

刈 萱 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句

刈 萱 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句

刈 萱 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句

刈 萱 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句

刈 萱 あり 句 あり 句 あり 句 あり 句

栴 秋くむら返く祝飾ハ元日く

栴 柚 栴子 蜜栴 金栴 雲列栴

栴子 九年母 栴殼ハ九粒一粒之面

○栴と栴ハ之て又之巾ハむら返り又

祝飾の内ニク(夕) (工) 夏栴又巾之

櫃 一雜く 栴油ホの内ニ栴ニ一

新 之ハ秋く付字ニ有 栴名加倍

櫃 白く一 藪ニ一 叩き一

藪 之てニく 吸く 脱く ホ又之

藪 一雜く 栴の藪一 栴より之を

栴 栴の藪ニ有 藪栴ハ栴ニ有

藪 一 栴の藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

栴 一 栴之藪の栴一 栴之

犯風お指ハ難ハば分せの指四の心之

○きそひ指麦之葺物秋之昔ニ極の指之
廉児 麦之 小神のかのこ又折之て之

蚕カコ一 二極蚕卵ホ一 桑子一之云之折
繭ニユ 蚕絲エヒラホ麦之折之 和名加比古

わつろ一 かまろ一 はれま麦へかへ
石の内一 めろり耐一之 葺目ホハ之

蛙アヒ 蛙カハ 墓ヒミカ 青蝦アラカヒル 蚪斗カハル ホ皆去之
枝の枝ハ麦之 和名賀閑流

飼 熟ニ二 冬ニ一 虫ニ一 之 折之
人をおろハハ面去 付字ニ句

くひや 何屋ハま之 蚕之 蚊大屋麦之
廉史カヒヤ 秋之 秋之 和名 桑原ホ 傍り

○若雨のうけりハの我難ハぬ之 指ハ
秋之 ともろ 枝ハハ去ニ 折之

かろこれ時 昭方之 和名 非人
折時ハニ句 又耐ハハ 不極 折ニ句

粥 一 とも 杖も 占の内 一 とも 秋之
とも 占ハ 非去 共ニ 是之 和名 之 苗加由

指 一 若の指 一 月ニ一 之 付字ニ句
谷之 一 獲子 空龜ホ 折去 谷の左 又之

竈カマド 一 若雨之 山灰も 血も 内ニ一 之
埃ヘツ 一 折 一 ともろ 一 非人 又之

破カハ 一 若雨之 破ゆり 破去の内ニ一 之
破カハ 一 若雨之 破ゆり 非人

原 四之 若雨之 陽ニツ 難ハハキ 林ニツ 極 色
透極ホニ句 去ませニ句 虎モナリ 落ニ句

付字ニ句 一方 葉ホの 色ハ極ニ句 七句

曲突 圓裏

垣不垣根亦四の内之田畑の垣素裁垣
○垣るん意之石亦裁垣垣二句

かふ 石亦裁垣 垣色二七句去

旁 處のかうふハ非石垣二句

かふ 石亦一傍物一人一業二句

其 人船亦のかうふも垣色二句

圍 カコ かうふ二面去 垣色二句之茶の房の

圍 ナコ 石ハ亦去 かい石意之 皆去

接 かま二にかまふ二句 皆去

原 ハ之 裁二七句 うれが石亦裁垣

限 石亦 家二句 述懐之

材 タケ 一石亦二山 裁之非水 皆去

兌 カシ 水亦二 總二句 極二句

門 四之 音二四之 門音かりて 去

か セト 二 通門 皆去 忘麻 皆

と ユラ 由良門 皆去 七句 付字三句

そ カ 遠非 石門二七句 門亦去

帝 ミカド かと二七句 もん二句 不垣 門二句

も カ ん二句 不垣 門立意之

音 ミ 二句 不垣 門立意之

鳴 神二句 雷ハ不垣 付字三句

神 亦一 汎物二句 神亦 又去之

星 神亦も 冬之 位音の 産神亦 兼之

神 亦 秋 産 燦 一知女 皆去

神 亦 汎 大亦 強 小亦 強 十 歳

子 亦 星 汎 亦 皆 去 之 神 亦 兼之

又 亦 子 亦 兼 亦 梁 亦 兼 秘 亦 兼 亦

當 亦 亦 兼 之 蓋 汎 亦 亦 亦 兼 亦 兼 亦

神 亦 兼 之 踏 亦 兼 之 亦 亦 兼 亦 兼 亦

背
論

名非名不^ニわ^レは^レ新式也此^ハ金^一云
 位者^ニ其^レ日^ノ非^モ名^不わ^レは^レと^ス
 世^以て^ハ説^ト不^用之^自是^也必^又下
 之^ニ據^リ 伴^努の^非付^テハ^又ニ
 之^一き^キ事^あれ^トモ^固之^ニ云^ク物^ニ
 位^者の^非ハ^名不^表尙^男ハ^名非^之云^ク
 云^レ日^名右^不云^レ日^共不^始

其^レ日^名二月^之 而^名と^わん^名之^レ
 廉^多ふ^トモ^云之^掛多^モ皆^多之^レ

上^ハ八^之人^ニわ^ル之^レ初^ルニ^百云
 音^ニ三^句 付^字三^句 ㊦^下不^始

上^カ久^サ 非^ニ憐^ニセ^句又^句云^レ云^レ
 有^カ一^音一^た茶^た茶^た抵^本の内^ニ
 り^ろこ^一一^皆た^去蜀^帝蜀^白
 う^一衣^本の^りひ^のか^レ二^之云^ク

の^犁 確^傘 熟^火 臥^籠 徒^ホ 不^始
 賽^非 祇^之 賽^非 又^之 非^之

人^ノ體^ホ一^子の^大體^ホ一^一
 かん^クん^クん^ク一^之 後^ニ云^レ云^レ二^句

一^非名^ニ英^名一^後立^本の内^ニ
 水^月心^石本^{の内}ニ^一之^深あ^ん之^英名^之

後^候 兼^且之^おせ^おら^しり^の非^之
 後^候 居^ニ之^後ひ^き云^ク云^ク

令^カの^一一^子一^二の^一之^非之^レ

銀^銅 鉄^皆 准^之 付^字三^句

令^レ報^銅 鉄^皆 唱^之 等^一 一^のレ^ハ云^ク云^ク
 折^短之^唱へ^られ^ハ平^ニ四^句云^ク云^ク

自^後 曲^尺 鉄^聚 云^レ二^句 後^不始^之
 後^一 一^時一^尺 表^ニ一^英名^一之^非之^レ

老^之の^証と^せ証^尺表^之 入^レね^ハ時^の後^之

録のあり異名之 非生^ニ水^ニ

〆 獲 非尺 当像非夜 意^ハ花^ハ花^ハ之

徳^トハニ^ク音^ニ之^ク音^ハ之^ク証^ハ也

一方音^ハ之^ク耳^ハ之^ク付^字三^句

〆 証 一音^ニ ぞ^ク一^ク 考^ハ也

今^ハ根^ハ根^ハ快^ク子^ト鳴^クて^モ不^レ短

刀 一 刀^ハ若^ホ三^ク 刀^目音^ハ蒲^刀ホ^シ

二^ノ内^ニ之^ク 太^刀長^刀 振^指ホ^シ也

小^刀 兼^刀 ホ^シ也

曹^{ムフト} 一 名^ハ曹^一之^ク 揚^午の^曹也^二の内^ニ

夏^ノ鳥^歌ハ^曹ニ^名也^曹也^也

〆 簿 一 簿^ハ既^ホ三^ク か^ギ裂^ハ又^五

〆 要^{カシマ} 一 簿^ハ行^一之^ク 要^ス名^也也

〆 紙 一 異^名一^ク 紙^切紙^ホの内^ニ

大^車一^ク 板^系 小^板 亦^紙 亦^異名^也

〆 紙子 冬^之 衣^之 紙^ハ子^ニ 不^レ短

帷子 夏^之 衣^之 紙^ハ子^ニ 不^レ短

〆 帳^{カツキ} 一 衣^之 紙^ハ子^ニ 不^レ短

海^士の^階ハ^又五^ク 帳^ニ三^句 かつ^ク也

〆 冠 一 音^ニ 非^衣 考^ハ也

か^ろ三^句 冠^本三^句 和^名加^字布^制

〆 笠 一 名^ハの^笠一^ク 考^ハ也

華^字三^句 編^笠 日^傘 亦^名一^ノ也

月^日の^景ハ^也 付^字三^句

〆 傘^{カラカサ} 一 陰^也 二^句 陰^也 三^句 陰^也

〆 行^{カコ} 一 考^ハ也 考^ハ也 考^ハ也

牛^ノ 舟^後 車^ホ 裁^也

〆 考^一 名^ハの^考一^ク 一^名の^考一^ク

〆 芭^ニ 弁^密 考^ハ也 考^ハ也

籠カケ一 籠カケのカケ 籠カケのカケ

紙カミ念ニ 籠カケハカと紙カミ一 籠カケのカケ

忘カハるカハるカハハ籠カケの字カケハ忘カハるカハるカハ

記念カキ一 忘カハるカハるカハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

むカハ忘カハるカハるカハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

句カハハ忘カハるカハるカハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

瓶ビン一 瓶ビン子シ一 花ハナ瓶ビン一 花ハナ瓶ビン一

瓦カハ一 非カハ右カハ表カハの瓦カハ一 和カハ名カハ加カハ波カハ良カハ

代カハハ忘カハるカハるカハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

代カハハ忘カハるカハるカハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

顧カハ見カハ目カハ眺カハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

返カハ別カハ形カハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

俵カハ二 俵カハ方カハ片カハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

方カハ字カハ方カハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

片カハハ忘カハるカハるカハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

假カハハ忘カハるカハるカハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

通カハ字カハ之カハ 籠カケハ忘カハるカハるカハ

かカハろカハ二 恨カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

液カハ一 物カハ液カハ一 籠カケハ忘カハるカハるカハ

乾カハ久カハ二 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

燃カハ只カハ二 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

紙カハ余カハニ 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

且カハ四 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

ろカハ枯カハハ 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

かカハ家カハ四 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

かカハハ 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

かカハハ 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

かカハハ 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

かカハハ 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

かカハハ 句カハ一 又カハ二 句カハ一 忘カハるカハるカハ

文

カ 字去之 留リニニ 留れハ 終ハ
カトシ今ノ一留ルニ 但終カノ留リ

カ 入へ切る時ハ 終ニカ 留リニ
カ 疑ノウニ 留キニ 又カニ 留キニ

カ 留リガニ 留キニ 且ガ 不極
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

緑水 世計酒

与

カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ
カ 留キニ 留キニ 留キニ 留キニ

俗室
夜這
四好

通上

代 だい代二音ニニおく神の代一
音ニくおく君う代一音ニくおく
訓とくおく音とくおく一音
の内ハ訓音おと三音ニ分きてハ
訓音うりて面去。ああかりく不短
○一代二代親のよ時よおたい代のよこ
元よ高代ホハ高う代の世のよニ白去
○内字ニ高う代ハ面去外の代ハ白去
世 於世四く 平世ニく 似の世ニく
音おても教の内一音の内ハおと
ニ音ニ分きてハ白去

意の世ニく 右三音の世ニ白去
三音の世ニ意の代と然ハ意の世ニ取て
尺表達懐おとのく又尺表達懐
の内ハ然ハ白去各分て取て

於世ハ述懐ノ世と於世ハ音ハおのりく

○平世ハ世傍リ世の中一箇世おく

○似世ハあのおの世及の世似在世おく

世の多 憂の世述懐く音ニ非意ニ夜ニ

は世述懐くは世ねひハ高く非述

○世の中一ニ中ニ白世乃と云ぬく

業門 述懐ノ人傷く 於人ニ白

於世ハ面去 外の世ニハ三白去

業のしくさりりんおも述懐く非人

於世ニハ三白去 外の世ニハ不短

齡 老ニ有 述懐く又白ニうりへー

命ニ年ニ不短 年の積るハ三白

夜 字去く 音も同お 音ニ三白

○まのまの取て四く夏秋共推之

取と月非夜時ニ 取のふくくハ

通上

四十一

和歌の文をよみしは、
和歌ニよるう一、
短歌の長く和歌の短く

和歌の里、
宵ニよみひ一、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

和歌の長く和歌の短く、
和歌の長く和歌の短く

後河ハ非水 後の川舟橋く

橋 四ノ邪陣ヨコヤキ ありさうらふ七白

後河 舟橋く 付字ニ白

○後川 名更ニ山移く 非水

より 二白を け河又くうとる河ニ白

後ノの字ニ 寧 依ノの字ニ 不始

よ文より 下河の河ニ白をく

のやけ河ニ一更ニ ▲後四く

笑 四くかろうニ面 ▲後四く

余亦 品ニ更ニニ ▲寧八く

後 一より更ニニ ▲依八く

左

玉 室の玉四くかびの玉四くか

室の玉ニかひの玉ハ面くおせおハ七白

孫路ハ室の玉ニ七白外ニ百魂木不始

玉の帯 貝の玉は下ノか寄家ニ

水橋セ室の名も室の玉の内く

玉柳 玉うろ 玉たすまハわうひ

玉きよ 玉く一まあておもわうひ

玉の 藍牛 白木の玉おせお

眼玉 玉お衣の玉おしおせおの心

魂 四ノ 神玉の字ニお、ま

たまの心ニこんまうニ面を 魂の心

玉の心 本神舟神ホニ玉ニ白

○玉の心 本神舟神ホニ玉ニ白

玉の心 一迷情ニ玉ニ一ノ命ニお

玉の心 命ニ面魂ニお玉ニ百心ニ面

○念の玉の心ハ尺差く命の玉心ニお

命ニ不始 魂ニ二白 室の玉の内く

印 結 待 際 敬 類 婿 大 棚 竹 棚 蘭 比 喜 永 用 能 互

此二の内へ取除はくかのと許
とつり付玉のを解も右取の内へ

○^ス取除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

○^ス取^ス除^ス字^スの^ス七^ス白^ス外^スハ^ス二^ス句

田文
田夫

○田とつり^ル新く^ル非^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

○田とつり^ル新く^ル極^ル○田とつり^ル是^ル

れ 下知のふニ白也

○

神 〇ハ不短 杖ニ白 神川神の者ニ

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

神 字ニ白 衣ノ衣ニ不付

俚 一尺長ク非人 右俚ニ白 俚ニ白

人俚の俚ニ白 又ニ白 俚ニ白 俚ニ白

官ニ白 又ニ白 非人 俚ニ白 俚ニ白

俗 一非人 俗ニ白 俗ニ白 俗ニ白

祀師 非人 一字 祀師の字ニ白 又非人

杣 一山 杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣人 杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

杣ノ杣ニ白 杣ニ白 杣ニ白

破訓

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

神帳

十ノ 子多クハナリ入てマニ音ニ七ウ
三十^{ミナチヨリチ}四十^{ヨリチ}ト本年の字ニ不^レ之^レ但

の^レ使^レ若^クハハ^レ也^ス付^ケル^レ

若^ク妻 桂^ル七月 在^ル八月 荷^ル九月

桂^ル也^レ 新^レそ^レは^レ九月^ノ非^レ桂

換 利^ル利^ルニ^レ破^レ換^ニ又^レん^レま^レう^レ

そ^レる^レ一^レ二^レ三^レか^レる^レあ^レる^レ二^レ三^レお^レ

ぞ^レ 隔^リくる^レ 二^レ白^クと^レ

桂^ル一^レ三^レ好^ル也^レ 育^ルニ^レ

浅^ル一^レ三^レ一^レ 存^ルニ^レ

祖^ル二^レ山^ノ好^ル 反^ルニ^レ

雪^ル車^ノ多^ク 歩^ルニ^レ

在^ル久^クて^レ四^ク 宵^ル四^ク

在^ル久^クて^レ二^ク 採^ル四^ク

在^ル久^クて^レ二^ク 夫^ル二^レ百^ク

【劫】

去^ル一^レ石^ノの^レ去^ル一^レ去^ル仏^ノ去^ル朱^ノホ^ノ内^ニ又^レ之^レ

え^レあ^レか^レお^レく^レ 地^ニ面^ク 付^ル字^ニ之^レ白

築^ル四^ク 筑^ル築^ルニ^レは^レ不^レ短^ク 付^ル字^ニ三^レ百

筑^ル山^ノ非^ル山^ノ 筑^ル地^ニ 共^ニ右^ニ右^ニ我^ル地

桂^ル一^レ去^ル 早^ク候^ル教^ル桂^ルホ^ノ内^ニ二^レ之^レ

桂^ルと^レ許^ルも^レ高^ク候^ルの^レ祀^ニハ^レ三^レ也^レ

ア^レ候^ル之^レ桂^ルの^レ池^ニ灰^ニホ^レ新^ル二^レ四^ク

桂^ル解^ル難^ク 系^ニ二^レケ^レと^レ云^ハ桂^ル也^レ

又^レ候^ルの^レ右^ニ三^レ非^ル桂^ル右^ニ二^レの内^ニ

脚^ル漏^ル 去^ル之^レ有^ル之^レり^レ去^ルま^レあ^レ二^レ之^レ

去^ル之^レ 去^ル之^レ 去^ル之^レ 許^ルも^レ去^ル之^レ

い^レつ^レ也^ノの^レ字^ノも^レ不^レ短^ク 亦^レつ^レむ^レ又^レ之^レ

去^ル之^レ 一^レ去^ル之^レ 去^ル之^レ 去^ル之^レ 去^ル之^レ 去^ル之^レ

去^ル秋^ノ 去^ル之^レ 去^ル之^レ 去^ル之^レ 去^ル之^レ 去^ル之^レ

高^ク候^ル

措^ル

吟^ル

つ^レ不^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

終^ル之^レ

星日

○草の類及ハ名有之難之也又片字ニ句
 月 秋之夜ハ八句ニ一を定めて如ス
 但し名跡の表ハ大概セバ初めの
 面の月ハ定めてあがらん百約ニ一ハ
 こがれ月中多之折面を久けてハ
 月とくハ句去又音少も同か
 月次の月ニハ二句之目ニ定ニ數如
 係せきまきまきまこれ師を不始
 月歌ニ月の歌一之上の句ニ月の歌ニ不
 月ニ嘆吟 更科 不下付之
 月ニ夜の字跡句折去 定ニ終も折之
 月のか汐ハ水也之收ニ式 如ハ不構
 去の月一去の二日月一去の在ぬ一又
 去ニ去の去を終る月一之以上四之
 終る月一又唯之

秋の月ハ八面ありしやも不苦

△在ぬ 秋ニ他の季ニ之也四月又月之

在ぬとをうり三日月とをうりハ秋之終也

△月の名 玉兎在ぬ桂歌三夜仍 竹家

及歌 既^{イサキ}立待 居待 止日之中

影仍ホ皆秋之夜ハ之面の月を折之

○孟常嫁ホも歌光を終ハ又月之

月次の月 寺号 名有 亦の付字の

月七歌光を終ハ面の月之秋之終也

○心の月 梅の月 去如の月ホ人妻之

難之面の月を折之但非夜

○望月夜 難之折之 終光を終也

面の月ハ不持 名有の時ハ終ハ不

△月の名 宵 秋ニ非降 月の水秋之

非水 月の水ハ冬之入也

藤の
面の月
ちと終
只形
月ハ非

を便弄五不也 又仕ハ又之置のま

竹 只ニ意ニ様ニシテ云々四の四ノ

。片ノ入片ノ入ハ八ノ入ノ片ノ入

筋 只ニ意ニ様ニシテ云々四の四ノ

凡 二つまニノカノ四ノ意ニシテ

凡と故凡と云々云々 凡ニ云々

頭 既中 既痛 既原 木ノ入ノ入

果 木ノ入ノ入 木ノ入ノ入 木ノ入ノ入

面 入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入

減ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入

人の類 凡ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入

若 入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入

司 一 非司云々云々 司百八月ノ

神の月 一 神の月 一 神の月 一 神の月

壺 一 名の壺 一 名の壺 一 名の壺 一 名の壺

壺 四 射壺 一 名の壺 一 名の壺 一 名の壺 一 名の壺

徳 一 名の徳 一 名の徳 一 名の徳 一 名の徳

杖 一 名の杖 一 名の杖 一 名の杖 一 名の杖

扱 一 名の扱 一 名の扱 一 名の扱 一 名の扱

槌 一 名の槌 一 名の槌 一 名の槌 一 名の槌

筒 一 名の筒 一 名の筒 一 名の筒 一 名の筒

あまのりてうへー 月字ニ白

徒 四ノ樓 徒 四ノ樓 徒 四ノ樓 徒 四ノ樓

作 入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入

帝 四ノ帝 帝 四ノ帝 帝 四ノ帝 帝 四ノ帝

包 入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入ノ入

班 面 只ニ意ニ様ニシテ云々四の四ノ

只ニ意ニ様ニシテ云々四の四ノ

只ニ意ニ様ニシテ云々四の四ノ

九カミ
雷
イカ子

鳥 秋ト熟七白之りハ三白也

鳥 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

鳴 鳥 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

鳴子 秋之鳥 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

麻 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

○ 雀の鳴子ハ 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

秋 二之枝也 雀 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

○ 雀の鳴子ハ 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

眺 二之枝也 雀 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

又 二之枝也 雀 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

形 熟也又准之鳴 鳥 熟也又准之鳴

麦 字も 季も 五白也 夜 ③ 月 ④

苗 一苗代一之田 二苗 菊 秋 木の苗 一

田 熟也 早苗 田 熟也 早苗 田 熟也 早苗

苗 早苗 麦之れも 梅也 熟也 早苗 田 熟也 早苗

苗代ハ 熟也 早苗 田 熟也 早苗 田 熟也 早苗

棠 季之て 二棠種 一 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

棠 名 棠 飯 棠 汁 棠 種 干 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

○ のむ も ろる も 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

○ 棠と 樹 小な つまもる 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

○ 棠 茎 水る ハ 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

○ 棠 摘 まる 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

○ 新る 破る 新之 熟也 早苗 田 熟也 早苗

七 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

於 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

○ 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

四 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

梨 熟也 早苗 田 熟也 早苗

白 棠 熟也 早苗 田 熟也 早苗

利ホ比 利ホ不 吉 難之非極又三

橘 難之 歳ハ夏之 夏ハ秋之

波 字々之 浪の字双ハ之 水々之

花の波 波 浪ホ非水 浪のむハ水之

信 枕 流ク 和ク 水之

信 苑 只一 寺江 信人 寺の内ニ又一

るにても 寺りも 寺も人も 非水

はと江と 水之 信花 不極

。新波 信の 非水 ④ 寺之

流 四ハ 水之 寺之 寺之 寺之

。信才 水之 非極 在 近の 寺ハ 非水

流 報 扇 鞠 左 右 寺の 流一 矢 矢

是 寺の 信之 流之 信ホ 皆 非水 和之

習 二ハ 世の 俗ニ 寺之 寺之

訓 久ハ 八ハ 信之 寺之

別 深 只一 為ニ 一ハ 別ニ 二ハ

習 礼 流ニ 一ハ 一ハ 習ニ 別ニ 二ハ

平均 地ニ 一集ニ 一ハ

半 二ハ 半ニ 二ハ 中ニ 二ハ 中ニ 不極

夜ホ 不極の 半天ニ 定七ハ 中ニ 二ハ

長 八ハ 永 双ハ 寺之 不極 寺之 三ハ

精ニ 二ハ 長キ 報 秋ニ 永 日之 寺之

並 字々之 双ハ 月 門 而 信 而 不極

日 次ニ 二ハ 並 居ニ 寺之 八ハ 寺之

存 命 迷 懐ニ 長 永ニ 二ハ 寺之 不極

今 二ハ 二ハ 迷 懐の 命ニ 三ハ 三ハ

産 只一 点ニ 一極ニ 一信ニ 一ハ 寺之

たる びハ 八ハ 寺之 共ニ 信 寺之 八ハ 寺之

懸 二ハ 寺之 七ハ 懸 寺之 非極

情ニ志ニ心ニ白

托トク入て四ノ 托おらうそまへ

純ジュン一名の純ジュン一帯トウ名も一

隣リン一尾面ビ田畑テン不陸フ付字ツ三白

偏ヘン一名の偏ヘン一偏ヘン入そまへ

生セイ入て四ノいよかむきりふあふ

うらふ不陸フ。重ハ葉エフ一

薙テイ入て二ノ草類クサの類ルイ又

至シままくかこれコるル二白ニ

。ふのぬあはれせん南ナンも不陸フ

。おはけさきいりりきほくさ

つとまきこころさふ不陸フ。あひま

美ミままきひひさきいりりきほくさ

何ナニ二白ニまく身ミ不陸フ。首ウ二

ぬヌままきてあとのなり不陸フ也ヤ不陸フ

ぬヌふたり首ウ二之ニ也ヤ多タりハあ

也ヤ二白ニまき首ウハ八ハ不陸フ

るりルけてあふ二白ニ成セイ不陸フ也ヤ不陸フ

尔ニ有アリとりふてふくク尔ニ何ナニの友トモあ

まけりか三サンまきこりりれハ不陸フ

。替カりまきこりりりハ不陸フのなりニ白

。除スきさるまきマ外ソトホホるル二白ニ

。ま黒クひそらるルハ不陸フ也ヤ不陸フ

るりル二白ニまきまれレ二白ニまきま

下シタのふか動ウツてハ付ツ白ハク受ウるル也ヤ不陸フ

るりルんンまきまきまきまき付ツ白ハク受ウ

るりルんンハ二白ニまきまきまきマ二白ニ

下シタ知チと折セるルハ不陸フ也ヤ付ツ白ハク受ウ

るりルんン七シチ白ハクまきまきマハ折セるル

ありしもあやも日あ七白ま

○ありしにありんハ二白まゆハ八白ま

ありしし 而まき 角りハ二く

ありんも日あき ちまき洗の

ちまきをひてまゆまき ㊦

○みまきしし とるまきん 既ニ体字

われハ成のまきまきハあつた

寺僧納所

二名ハ一水まき ▲投ニく

二名ハ一水まき ▲脚ニく

二名ハ一水まき ▲准ニく

二名ハ一水まき ▲掌ニく

二名ハ一水まき ▲直四く

二名ハ一水まき ▲勿七白ま

二名ハ一水まき ▲双字ま

二名ハ一水まき ▲形ま

信天翁

良

葉一 少らまあまあまきの内ニ

秋 芝葉ま葉おの内ニ

燭 白よりまきハあつた ㊦

博 一博ニ七白之何の博又ま

浪人 迷憶 牢の字ハあつた

洗 二白まき 角りハ八之面ま

ら 一もらめも日あまきハ二白ま

洗 角りニハ上ニ 疑のてあまき

足まきハ付ハまきハす

洗 ありし たりし 洗んぬらめ

すめまきん おまきニ二白ま

又一まきハまきハ不

れ 二白まき 角りニ二白まのま

ら 一七白まき 角りニハあま

延二夜分ノ名ノ延一法ニ一ノ
法軌後紅糸木の延非夜

○若多採紅糸木のむろ極細之
姿とこれハ極分ノ。象ヲ極セシ

室 久て四ノ むろの子ニハ非室
室若多ノ人傷ノ四室ニハ友若多ノ

室の产 又友ノ非若 寺ニセウ
穠室非若 室の八時非水山ニ

夢想 若友 共ニ神祇ノ極分ニ
又友と若リノ 非神ハ極准之

舞 人傷ノ非若 舞入舞九
心舞ホ若ク。舞採又若多ノ

息女若ク 女ニ而ノ女の若ニ三ウ
○幼稚の息女の白非若子息ニ面

生 一 執也ニ一付の成死ニ一ノあつる
いさる若クニ三ウみまニ命ニ不若

若ニ述懐ノ いかへニ面ノ
ふる若ニ不若 若クニ云付ハ三ウ

若ニ四ノ若ニ三ウ 若クニ不若
若ニ一若ニ一若ニ一若ハバ若ト

若ニ若ニ若ニ七ウ 生若ニ若若
若ニ若ク 若ハ若若若 非生

馬ニ若ニ三ウ 若ニ若若若
若若若ニ車若ノ木の若若若若若

若ノ若 障の若非生 若若若若若
若若若若若若若若若若若若若

若子 人傷ノ 若若若若若若
若若若若若若若若若若若若若

若若若若若若若若若若若若若
若若若若若若若若若若若若若

鞍シホテ 鞍シホテ 靴シホテ 轡シホテ 轡シホテ 轡シホテ 轡シホテ

扇シホテ 扇シホテ のる 扇シホテ のる 扇シホテ のる

右のふ 咄非生 三の約共ニ七句

又付字の約ハ 約ニ七句ニ三句ニ

○午ハるニ七句約ニ三句ニ三句ニ

○中 此名ニ二名の虫ニ二之共ニ秋ニ

虫合虫撰虫送り秋の虫名ニ

松虫クツラシ 松虫クツラシ 松虫クツラシ 松虫クツラシ

菴コホロキ 菴コホロキ 促ハタツリ 促ハタツリ

蠅カニキリ 蠅カニキリ 秋の虫名ニ

○虫の字 雅化の季ハるニ 虫ハるニ

△この虫 我々ハるニ 虫ハるニ

前シホテ 前シホテ の秋の虫ハるニ

○虫拂虫干スクモシ 毛虫ウカ子ムシ 毛虫ウカ子ムシ

胸ムチカヒ 胸ムチカヒ 胸ムチカヒ 胸ムチカヒ

心ニ二句ニ又句ニ

○胸の月ツ 胸の月ツ 胸の月ツ

噓ムツシ 噓ムツシ 噓ムツシ 噓ムツシ

眠ムツシ 眠ムツシ 眠ムツシ 眠ムツシ

結ムツシ 結ムツシ 結ムツシ 結ムツシ

向ムツシ 向ムツシ 向ムツシ 向ムツシ

ひきニれを。ひきニれを。ひきニれを。

むくニ

むくニ

むくニ

むくニ

むくニ

むくニ

むくニ

むくニ

物何し繩し糸 際し糸をさす
さすれ物ハ難くすの如し

兔一玉の兔一ツ 駒一之 知一面
知一 知のむ 知月ホ 知ま

位吉の知知是 位吉の知糸ハ夏之
知のむ月夜 夏之 知糸ハ夏之 非月

知のむくく 夏之 非降
知杖 正月神知く 江家沼方ニ云

大令人進法杖六十本 長廿五尺二寸
之この本を月有五大杖以紙裹既

又云作^ハ出^ル生^シ氣^ヲ方^ヲ歎^ル 令^レ合^ル知
杖ニ又云 知樞^{ツチ}ハ可^ク用^ニ抛^ル木^ニ四方^ニ別

近代丸や失^ル 欵 又 延表式ニ表
又日本紀云持統天皇三年ニ歎之

牛一犢一牛冠牛爪^ハ其^ノ内^ニ一^ニ
知^ル於^テ裁^ル短^ク之^ヲ牛^ノ乳^ニ其^ノ内^ニ一^ニ

魚一名の魚一之 魚の目ホ又之之
急^ル於^テハ三^ツ白^ク玄 和名宇平又侍を

鱗^ハうろこ一^ツうろこ一^ツ音^ニ一^ニ
生^ル於^テ裁^ル短^ク和名以呂古又以呂久敷

此^ハ一^ツ速^ク懐^ク之^ヲ此^ハ福^クう^ハ口^ホ一^ニ
乳^ハ母^ニ二^ツ白 此^ハ乳^ハ母^ニ共^ニ人^ノ乳^ニ

氏^ハ馬^ノ一^ツ氏^ハ祿^ノ氏^ハ子^ノ其^ノ内^ニ一^ニ
養^ハ一^ツ生^ル於^テ一^ツけ^ル一^ツお^ル養^ハ其^ノ内^ニ一^ニ

○養^ハ其^ノ内^ニ右^ノ和^ニ裁^ル短^ク厨^ニ七^ツ白
植^ハ木^ニ一^ツる^ニ一^ツ字^ハ髪^ホ一^ツ吾^ノ根^ニ一^ニ

樹^ハ八^ツ面^ニ玄 付^ハ字^ニ三^ツ白 和名宇平
浮^ハ八^ツ之^ヲ槎^ニ萍^ニ漂^ル收^ニ二^ツ白

付^ハ字^ニ三^ツ白。浮^ハ世^ニ三^ツ 浮^ハ時^ニ三^ツ
○浮^ハ度^多水^多之^ヲぬ^ク之^ヲ非^レ夜

葎ウキクサ 難之水也之葎ハ去之也ハ去之

槎ウキ 水也之木ニ白非極

瓜ウリ 一麦之名の瓜一之和名守利

守瓜ウリハ 又五 麦之虫之和名守利波团

西瓜スイカ 冬瓜トウモロコシ 秋之又折之付字三白

虚ウツ 久て四之ケルニセ白ニテ不極

瓜ウツセカヒ 瓜木植物之穴蟬麦之空貝生之

海ウミ 二名而ニ 做之 付字之白

ふみ京よりろと和国の京おも

あせ也ニ重し 祝詞ホの海之非水

之活のむ重ハ秋美之非心花

表ウラ 吾亦表木葉板紙ホより一表

面をニ表枯植物ニ表秋之表意之

中表ウチウラ 双ハ中ニ白

上ウヘ 一人一人居る有ニ白也

かこニあくるニのりニニ白ト不極

腕ウデ 四之のら不極 及ん妙口ニ共ニニ白

一うて立ホの心ニ之ニ白ニ七白

熱ウレ 行物ニ一葉ニ一之何ニ又也

况 夏結て非夜ニある人林不極

占 一名の占一占士 一ノヤラン

一々あひの心ニ一皆也之占士人等之

落ウツ ハ八之う中うを突也之

羅ワ 衣類之落也ニ白 付字三白

取ウキ 一布取一信ニ一之 付字三白

切ウツム 四之切火冬之和名之付字三白

近ウツ 流 誠ニ偽ニ白 意之 又白ニ白

園ウチハ 一麦之並於ハ秋之縁也

軍配園難之

和名守知波

臨歌 既一後三 一 劫四之

うんごう 二之麥三句 一 款四之

鞆 弓矢二句 一 失八之

ウツホ 物寢 和ふ之 一 何二之

ウタ子 和 四之 一 吟二之

ウ井 嬌 一之 一 淫二之

考

井 二名西二水也之付字三句

井 戸 在 西 之 〇 雲 井 不 始

堰 埭 水 方 之 井 二 壅 二 面 之 冥 二 句

和 名 二 井 世 本 〇 井 八 和 名 二 志

守 宮 生 於 之 水 也 之 井 二 句 守 二 句

井 独 一 歌 一 之 乃 之 志 二 句 二 之 内 之

独 一 歌 一 之 乃 之 志 二 句 二 之 内 之

独 一 歌 一 之 乃 之 志 二 句 二 之 内 之

村 陽 始 冬 之 公 子 根 元 云 乃 之 始

冬 之 公 子 根 元 云 乃 之 始

冬 之 公 子 根 元 云 乃 之 始

冬 之 公 子 根 元 云 乃 之 始

院 一 院 号 二 一 之 寺 一 寺 一 寺

田 舎 郡 二 面 之 劫 不 始 和 名 井 志 加

居 字 志 之 劫 不 始 和 名 井 志 加

雲 井 二 句 三 句 七 句 二 居 士 二 不 始

雲 井 二 句 三 句 七 句 二 居 士 二 不 始

雲 井 二 句 三 句 七 句 二 居 士 二 不 始

雲 井 二 句 三 句 七 句 二 居 士 二 不 始

里 山 乃 水 川 信 人 神 亦 不 始

乃

乃 二 之 乃 二 之 乃 二 之 乃 二 之

乃 二 之 乃 二 之 乃 二 之 乃 二 之

喉 一のどくびニ之
拭 四之和名乃古比
系 四之若菜ニ百
除 八之のどく一之
▲夜八之

〔旋〕

男 一 並ニ一之人傷之 夫不婚又白
梅男 一 男孫ハホニ一之非人男
男 二 生れニ一極也ニ一之かトコ
生れの内ハ牡麻ニ一之雄多又

男 和名ニ平乃古 夫 和名ニ平字止
又平止古 けうな男口のを之御とも
古キ女也 又奥のたき一也免口の
との下 取れとく出るるる也 和名ニ

男 和名ニ男撰ニ男和 男和 ヤキ男
夫 凡家士 夫 密夫 夫 密夫 夫 密夫

親 一 非述 附親の内ニ一之其人傷之

生れニ一也也 一 男和ニ子ニ二句 児不婚
親子と接てハ述懐之人傷之 又一族を
親和名と云非述 人 秩架親也

老 二 述懐之 又生れニ一極也 一 和
系 齡ニ二句之 多あのをし又月

老 白髪 既の雪 眉鬢 赤の雪七句
後の皮 雪 霜 赤三句 付字三句
意句の白髪ハ二句之 日本紀ニ於 喻

系 一人傷之述懐之 炭物の内ニ又一之
非述 系ニ一 淋キセ句 和名於 政系
才 人傷之 むの才ハ系之 和名於 止字止

し 女子 赤紙之 夫 和名於 止字止
し 女子 赤紙之 夫 和名於 止字止
し 子 朔日十二月之 乙の字 和名於

非
系
大の系
和名
於 止字止

已^{オホレ} 一^{オホレ} 己^{オホレ} 一^{オホレ} かの一^{オホレ} 己^{オホレ} 非人

痲^{オホレ} 一^{オホレ} 非人 和名於布之

生^{オホレ} 立^{オホレ} 句^{オホレ} おひさき^{オホレ} 折^{オホレ}

系^{オホレ} の^{オホレ} せ^{オホレ} る^{オホレ} 三^{オホレ} 句^{オホレ} い^{オホレ} ま^{オホレ} る^{オホレ} 三^{オホレ} 句

等^{オホレ} の^{オホレ} せ^{オホレ} る^{オホレ} 一^{オホレ} 句^{オホレ} 甚^{オホレ} 生^{オホレ} 生^{オホレ} 未^{オホレ} 一^{オホレ} 句

せ^{オホレ} る^{オホレ} ま^{オホレ} ち^{オホレ} る^{オホレ} い^{オホレ} ま^{オホレ} る^{オホレ} 不^{オホレ} 燈

長^{オホレ} 一^{オホレ} 四^{オホレ} の^{オホレ} 田^{オホレ} 長^{オホレ} 又^{オホレ} 之^{オホレ} 雅^{オホレ} 二^{オホレ} 句

積^{オホレ} 奠^{オホレ} 二^{オホレ} 月^{オホレ} 上^{オホレ} 下^{オホレ} 是^{オホレ} 八^{オホレ} 月^{オホレ} 又^{オホレ} 同^{オホレ} 之^{オホレ}

法^{オホレ} 必^{オホレ} 積^{オホレ} 奠^{オホレ} 式^{オホレ} 文^{オホレ} 宣^{オホレ} 王^{オホレ} 顔^{オホレ} 子^{オホレ} 二^{オホレ} 座^{オホレ} 之^{オホレ}

大^{オホレ} 宰^{オホレ} 府^{オホレ} 八^{オホレ} 閏^{オホレ} 子^{オホレ} 塞^{オホレ} 駕^{オホレ} 共^{オホレ} 三^{オホレ} 座^{オホレ} 之^{オホレ}

大^{オホレ} 学^{オホレ} 寮^{オホレ} 八^{オホレ} 二^{オホレ} 座^{オホレ} 九^{オホレ} 折^{オホレ} 共^{オホレ} 十^{オホレ} 一^{オホレ} 座^{オホレ} 之^{オホレ}

右^{オホレ} 延^{オホレ} 表^{オホレ} 式^{オホレ} 二^{オホレ} 十^{オホレ} 五^{オホレ} 十^{オホレ} 表^{オホレ} 也^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ}

佛^{オホレ} おん^{オホレ} 四^{オホレ} 之^{オホレ} 折^{オホレ} 之^{オホレ} ぎ^{オホレ} よ^{オホレ} 二^{オホレ} 之^{オホレ} 折^{オホレ} 之^{オホレ}

かん^{オホレ} ぎ^{オホレ} よ^{オホレ} 六^{オホレ} 面^{オホレ} か^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 三^{オホレ} 句

か^{オホレ} 五^{オホレ} 句^{オホレ} 三^{オホレ} 五^{オホレ} 句^{オホレ} 七^{オホレ} 句^{オホレ} 七^{オホレ} 句^{オホレ} 七^{オホレ} 句^{オホレ}

か^{オホレ} こ^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} おん^{オホレ} は^{オホレ} る^{オホレ} 折^{オホレ} り^{オホレ} せ^{オホレ} 八^{オホレ} 月^{オホレ} 三^{オホレ} 句

大^{オホレ} 四^{オホレ} 之^{オホレ} 音^{オホレ} 四^{オホレ} 之^{オホレ} 訓^{オホレ} 音^{オホレ} の^{オホレ} 折^{オホレ} 而^{オホレ} 也^{オホレ}

大^{オホレ} 凡^{オホレ} 固^{オホレ} 非^{オホレ} 神^{オホレ} の^{オホレ} 空^{オホレ} 号^{オホレ} 也^{オホレ} 七^{オホレ} 句^{オホレ} 大^{オホレ} 三^{オホレ} 句

狼^{オホレ} 只^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 和^{オホレ} 名^{オホレ} 於^{オホレ} 保^{オホレ} 加^{オホレ} 美^{オホレ}

鬼^{オホレ} 一^{オホレ} 音^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 折^{オホレ} 也^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 折^{オホレ} 之^{オホレ} 非^{オホレ} 人^{オホレ} 生^{オホレ}

兄^{オホレ} 弟^{オホレ} 弟^{オホレ} 弟^{オホレ} 又^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 和^{オホレ} 名^{オホレ} 於^{オホレ} 余^{オホレ}

母^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 母^{オホレ} 子^{オホレ} 代^{オホレ} 母^{オホレ} 守^{オホレ} 材^{オホレ} 也^{オホレ} 三^{オホレ} 句^{オホレ} 也^{オホレ}

母^{オホレ} 弟^{オホレ} 又^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} や^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} 訓^{オホレ} 之^{オホレ} 又^{オホレ} 能^{オホレ} 也^{オホレ}

秤^{オホレ} の^{オホレ} 強^{オホレ} 蘇^{オホレ} 莖^{オホレ} の^{オホレ} 慎^{オホレ} 子^{オホレ} 皆^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 也^{オホレ}

侍^{オホレ} 只^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 二^{オホレ} 月^{オホレ} 也^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 不^{オホレ} 燈

面^{オホレ} 親^{オホレ} 陸^{オホレ} 景^{オホレ} 露^{オホレ} 乾^{オホレ} 皆^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} 也^{オホレ}

面^{オホレ} 八^{オホレ} 之^{オホレ} 了^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} 皆^{オホレ} 七^{オホレ} 句^{オホレ} 也^{オホレ}

か^{オホレ} も^{オホレ} ち^{オホレ} ち^{オホレ} ち^{オホレ} 八^{オホレ} の^{オホレ} 月^{オホレ} 双^{オホレ} 八^{オホレ} 月^{オホレ}

面^{オホレ} 親^{オホレ} の^{オホレ} 上^{オホレ} 八^{オホレ} 月^{オホレ} 二^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} 折^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ}

か^{オホレ} も^{オホレ} 一^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} 折^{オホレ} 之^{オホレ} 也^{オホレ} 二^{オホレ} 句^{オホレ} 也^{オホレ}

行 オコナフ 只一尺委ニ之 日本他ニ於ニ是ニ處ニ多ク比

職 一ク行ク女一少セ也一之 和名於里

佩 オクシ 久クてニ之 帝ニ而 和名於元毛乃

帝 ニ非衣ニ小世也ニ之 有字ニ方 和名於

帝の位ハ 岩田帝 肌の帝 下帝

孝康帝 福康帝 小名之

送 久クてハ之 送火秋之 和名於久及

衰 身ニ一ハ之 世ニ一ク非 非速

落 字ニ玄ニ之 肩ニ一ハ之 下ニ一ハ之

たち少ク之 二ハ之 万葉ニハ 平豆

追名軍陣の帝 二ハ落の字 忌之

落 一ハ之 和名 和名 和名 一ハ之 難之

らくク之 一ハ之 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

和名 和名 和名 和名 和名 和名 一ハ之 難之

△代ハ八車ニ石力車ニ折レホセヨリ力車ニ
ル車ハあせ也又夕ニヨリ力車ニ

杏一石の杏一杏終杏脱ホの月一
牛三の杏一折也 竹字セ夕

至履本履 雪踏ホ也之月二
行一石の行一 行更行月ホ一

河の行を折又夕ニと返スホの月一
杭一くかせ一 柵杭ホ一 和名久比

笠子一 菅履ホ一 河のくまなく一
層一 石の層一 和名久那

朽 四一 朽木朽葉共ニ 柵也
○朽葉くくつ中ホハ色と結もろく

著 時分の著ハ字云 夕時分ニ夕
時時分ニハニ夕 夕の字時分の字ニ夕

大著少也思ハ著ハ少也ニ夕 異ニ夕
○著く夜著果て 共ニ非夜

△大著四之折也 季の著年の著也
著ホレシ 威著ホ也 夕の字ニ夕云

飲の字不短 夕夕の時分ニ不短
○も著くハ大著也 著の著ハ非大著

異 三分也 限ホくは夕ニ夕
亦く 異くハニ夕 著の字ニ夕

暗 夜分く久て四之園ニ夕言ニ夕
雪 ぬ心木陰 住居ホの時非夜

異 丸ニ一也ニ一 積ホ一月也一
紙の打もろく也 雪ニニ夕

雪 字云之 音も又同也 後折也
○雪の著 夏ニ非山ノ雪の上人入信
△雪井の底 居ニ三井不短 非石

雲井 雲の上ホハ大内と云とニ也
まぐ白よりてかへ 丸ニ勺

△雲の林 名雨之非極。雲亦入るまぐ

○雲見草 夏之極也之見ニ勺

種 〇へてニ之 鳥糞子種ニ種

ホニ膏^{クサ} 結^{クサ} 極也ニ載^{クサ} 種^{クサ} 不^{クサ}

○草 字云之 種ニ膏^{クサ} 草^{クサ} 不^{クサ}

○叢 極也ニ載^{クサ} 種ニ村ニ勺

△草ののり 草 和草 若草 草 草 草

草 草 古草 けふ草 草 草 草

草の之秋之 草 枯之之 草 種 種

△草を 草のむ 中^{クサ} のむ 花^{クサ} 地^{クサ} 草^{クサ} 秋^{クサ}

いふおの 萩^{クサ} 房^{クサ} 草^{クサ} 枯^{クサ} 使^{クサ} 未^{クサ} 不^{クサ}

△牧草 人^{クサ} 傷^{クサ} 之^{クサ} 草^{クサ} 二^{クサ} 万^{クサ} 川^{クサ} 而^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ} 載^{クサ} 極^{クサ}

○草の之新 非^{クサ} 人^{クサ} 草^{クサ} 新^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ} 式^{クサ} 極^{クサ}

△草の戸 草^{クサ} の^{クサ} 房^{クサ} 草^{クサ} の^{クサ} 房^{クサ} 非^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ}

皆^{クサ} 居^{クサ} 雨^{クサ} 之^{クサ} 打^{クサ} 草^{クサ} 多^{クサ} 居^{クサ} 雨^{クサ} 之^{クサ} 載^{クサ} 極^{クサ} 非^{クサ} 極^{クサ}

△草造 極也之 炭^{クサ} と^{クサ} 一^{クサ} れ^{クサ} の^{クサ} 物^{クサ} 之^{クサ}

草の造 草と造も同也 皆^{クサ} 非^{クサ} 極^{クサ}

△草の枕 非^{クサ} 極^{クサ} 草^{クサ} と^{クサ} 枕^{クサ} の^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ}

共ニ^{クサ} 物^{クサ} 之^{クサ} 共ニ^{クサ} 種^{クサ} 之^{クサ}

△葛 極也ニ^{クサ} 合^{クサ} 也^{クサ} 一^{クサ} 在^{クサ} 也^{クサ} 一^{クサ} 在^{クサ} 也^{クサ} 和^{クサ} 若^{クサ} 久^{クサ} 次^{クサ}

葛水 葛のむ 葛^{クサ} 之^{クサ} 葛^{クサ} 之^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ}

〇^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ} 一^{クサ} 種^{クサ} 之^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ} 極^{クサ} 也^{クサ} 一^{クサ} 之^{クサ}

△葉 種^{クサ} 之^{クサ} 竹^{クサ} 字^{クサ} ハ^{クサ} 三^{クサ} 勺^{クサ} 和^{クサ} 若^{クサ} 久^{クサ} 次^{クサ}

材^{クサ} 弓^{クサ} 函^{クサ} 杖^{クサ} 漆^{クサ} 之^{クサ} 木^{クサ} 皆^{クサ} 打^{クサ} 入^{クサ} 之^{クサ}

△葉の門 述^{クサ} 懐^{クサ} 之^{クサ} ③ 葉^{クサ} 子^{クサ} 之^{クサ} ④

於^{クサ} 地^{クサ} 一^{クサ} 種^{クサ} 之^{クサ} 一^{クサ} 是^{クサ} 於^{クサ} 地^{クサ} 之^{クサ} 内^{クサ}

△新^{クサ} 之^{クサ} 又^{クサ} 亦^{クサ} 之^{クサ} 白^{クサ} 之^{クサ} 秋^{クサ} 之^{クサ}

栗一秋之搗栗一箱之杖一

し栗毛栗多ホニ之打く付字ニ句

菜一音ニ之菜玉一菜盤ホニ之

けり打く口菜と云付打くて之

菜子ニ之菜日菜玉菜盤ホニ之

菜板秋之菜喰之菜師ハ面

習師非人習者ハ人師之打

喰四之打之生熟ニ之而小也相ニ之而

何おも冷地ニ成時ハも季と持人も

之体とのくく非極生ニ水ニ

口人の口四之唇而之介の口ハ字云

及喰飲ホ白より不付。茶の口切を

口吸口紅粉口洗口舌壺口ホ也之

頭一也熟ニ之ぐんひ又ニ一

水鶏水也之其之相之相若久此奈

鯨冬之鯨の姿ハ種之文五和若久智凡

協一栗も難之音ニさくひく

協舞非生人ニ打云付字而

犯氣ニ一也ニ生熟ニ短の上ニ

。悪犯夫犯男犯女犯西犯ホ也之

友位非人偽官も同也人偽ニ

わしにといへども當代の事を禁す

競ニ之競る非非江家次第ニ

脚競るけり随務員行罰酒

。笑茂の競るハ非非之也

湫一秋於一之秋ぬく又之知若久波

降下双ハ也之字云之齋ハ四之

窪ニ之く不むニ之付字ニ句

括ニ之也一洗一之中ぐり又之

口等

三十一

